

私のこだわり

20



先人の知恵や技術には今もって学ぶことが多いと語る前川耕一さん

私の家(建物)の始まりは、明治25年にさかのぼります。漁業を生業としながら増改築を重ねて、現在に至るのです。その仕事を手掛けた1人が、私の師匠の中川勘治氏と聞いています。

3年9ヶ月前に起こった東日本大震災の時の激しい揺れを受けながら、かわら1枚落ちることもなく、家の内外ともに無傷でした。先人の方々の知恵や技術には、今もって学ぶことが多いようです。

しかし、その家も来年には区画整理の対象となり、取り壊されることになりました。

昨年の暮れに亡くなった父の葬儀をこ

師匠の教えを忘れず

の家で行い、親族や父の友人、大勢の人達と共に父を送り出すことが出来ました。この事は、生前の父の意志でもありましたし、私達も父と同じ気持ちでした。

昔の様なみんなに家に泊まってもらい、思い出話をしながら故人を偲ぶ場所。「家というものはこういう役割もあるのだな」と感じました。

長年暮らした家の最後を見ることなく逝つたことが、私達の勝手な解釈かもしれないですが、父にとっては幸せだったのではないかと思っています。

40年以上大工をやつて来て、いよいよ自分の家を建てることになりました。亡き師匠の教えを忘れずに、父に安心してもらえる家を建ててみたいです。「大工冥利」に尽きる家を。

大槌 組合通信



輪投げは力加減とコントロールが重要

10月19日(日)、大槌建設組合では、中建設健康体力づくり教室を大槌町「桜木町保健福祉会館」にて行いました。当日は37名(男18・女19)が参加しました。

はじめに阿部七郎組合長のあいさつがあり、その後ラジオ体操で体をほぐしました。

にこやかなひと時 健康体力づくり事業

競技が始まると会場は白熱し、大きな歓声が上がると共に、秋風が吹き、額に汗がにじむゲームとなりました。参加者は、みなさんにとやかに楽しいひと時を過ごしました。



今回の体力づくり教室では、3種類のゲーム(輪投げ、スカットボール、ターゲットボール)を3班に分けて、合計の点数を競い合います。

競技が始まると会場は白熱し、大きな歓声が上がると共に、秋風が吹き、額に汗がにじむゲームとなりました。参加者は、みなさんにとやかに楽しいひと時を過ごしました。

組合員の中には、いまだ仮設住宅に住んでいる人もいます。私達、大槌建設組合は少しづつ前を向き、上を目指して取り組んで参ります。

どうぞこれからもご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

【建労いわて通信員 白澤記】

この1枚 ナイスショット



静岡県伊東市の伊東大川河口付近にて。雨の降る中、コイと一緒に泳いでるカモを見ていたらサギを発見。(盛岡建設労働組合 事務局より投稿)



仙台市泉区にある仙台大観音です。高さは100mで、観音様としては日本一の御尊像です。パワースポットとしても有名なので、オススメの場所です。(県連書記局より投稿)

教宣部からのコメント

サギの写真について

「まさか「詐欺」では」

観音の写真について

ぜひとも、「パワー」を頂いてみたいですね。

12・1月行事予定

- 11日 12月 労働保険事務組合連日会 第2回理事会 (盛岡)
- 12日 全労済火災共済 レセプション (盛岡)
- 26日 仕事納め (県連事務所)
- 1月 5日 仕事始め (県連事務所)

お知らせ

業務について

12月26日と1月5日は、仕事納め・仕事始めにつき午前中までの業務となりますので、よろしくお願ひします。紙面1面もご確認下さい。

教宣部より

2014年は皆様のご協力により、機関紙の毎月発行を行うことができました。

2015年も記事投稿等、ご協力をよろしくお願ひします。